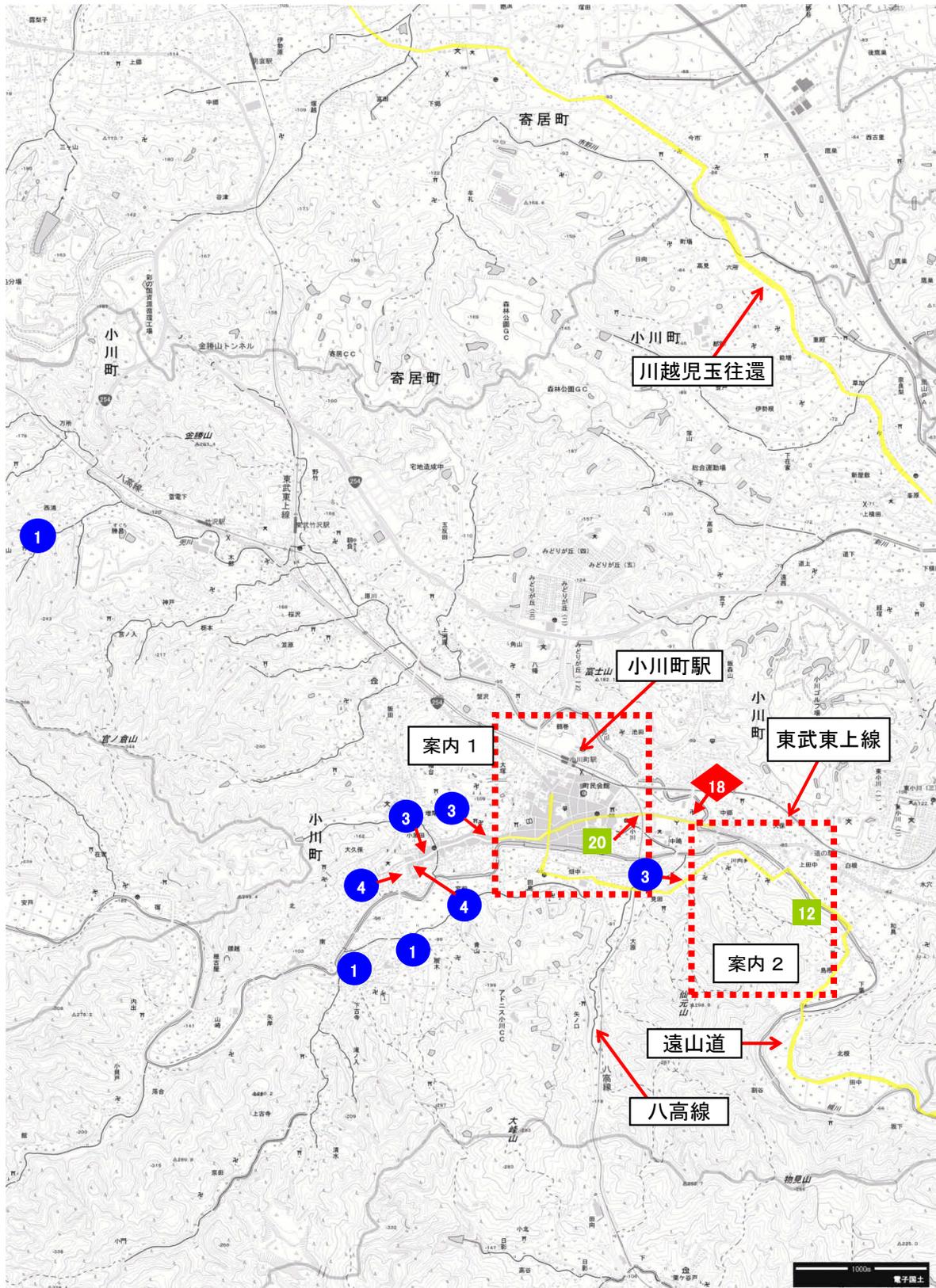


小川



案内図

 調査範囲

小川



配置図-1

凡例



史跡・寺社等



その他の建造物



通り・広場・樹木他

小川



配置図-2

凡例



史跡・寺社等



その他の建造物



通り・広場・樹木他

小川



「武蔵の小京都」の異名を持ち、蔵や古民家が点在している。また伝統工芸の和紙でも知られていおり、特産品である手漉きの「細川紙」は国の重要無形文化財の指定を受けている。また、人口約3万人程度の町に造り酒屋が3件も残っているのは非常にめずらしく、まさに自然と伝統が息づく町である。
(写真は千元山見晴らしの丘公園からの景色)

1

千元山見晴らしの丘公園



公園内には、アスレチックや展望台などがあり、休日になると家族連れで賑わっている。

2

千元山遊歩道



遊歩道もあり、散策も楽しめる。ここから、東京の高層ビルを見ることができ、天気が良ければ今話題の、東京スカイツリーも見ることが可能だ。

3

小川和紙館



現在は閉館しているようだ。

4

住宅



板塀がありその向こうに蔵が見える民家。

5

住宅



板塀で囲まれた民家。

6

板塀



この近辺で一番古く、大きな民家。板塀は、綺麗に直している。

7	小川	8	龍谷薬師堂	9	カタクリとオオムラサキの林
 <p>堀には、川が流れており中にはクレソンが自生していた。 クレソンは綺麗な水でないと、生えない為此の辺りの水質の高さが伺える。</p>		 <p>西光寺の四世石春(せきしゅん)が堂を建て薬師如来を本尊として安置したものである。石春庵とも呼ばれている。</p>		 <p>春になると、絶滅寸前だったカタクリの花を見ることができる。 ハイキングコース沿いに広がる、カタクリの群生地は時期になると、可愛い薄紫色の花を咲かす。</p>	
10	西光寺	11	大寺橋	12	カタクリとニリンソウの里
 <p>趣のある鐘楼門。 「大寺」の通称で地元の人達から親しまれている。</p>		 <p>コンクリートで出来た橋。 下を流れているのは、槻川だ。</p>		 <p>春には、たくさんカタクリとニリンソウを見ることが出来る。 手入れをされているのが、よくわかる。桜の木も生えていて、春は最高の風景を見ることが出来るだろう。</p>	
13	吉田家住宅	14	長屋門	15	蔵
 <p>享保6年(1721)の棟札があり、実年代のわかる県内最古の建造物である。また、国指定重要文化財となっている。</p>		 <p>手入れの良い長屋門。内部旧医院の庭園もきれい。</p>		 <p>嘉永4年(1851)に創業した酒造。 仕込み水は石灰岩で浄化された地下130メートルのミネラル豊かな深層天然水を使用している。</p>	

16	伝統工芸館	17	児玉往還久保付近	18	観正寺
	手漉き和紙の体験ができる。		町の東側。昔は商店が続いていた。		かわいいお堂が見えた。
		20	八高線高架橋	21	蔵
			市街地への目印。		手入れの良い蔵。漆喰が美しい。
22	上小川神社	23	住宅	24	店舗
	ポケットパークのようなかわいい神社。		改修の時外壁を黒にした。 街並みに合っている。		シンメトリーの正面。

25	住宅	26	住宅	27	住宅
					
<p>ベランダの柱が円柱で装飾を施してある。</p>		<p>木製の建具が良い色を出している。 雨戸に明かり取りがある民家。</p>		<p>趣きのある門と住宅。町のランドマークである。</p>	
28	店舗	29	小川駅入口交差点	30	店舗
					
<p>女郎なぎのお店。懐かしい料亭の佇まいが感じられる。</p>		<p>駅入口。歩道も整備され街路樹もある。</p>		<p>建具をサッシに変えてあるが色を建物に合わせてある。</p>	
31	住宅	32	店舗	33	店舗
					
<p>玄関周りを木製の建具で改修している。漆喰の白とのコントラストが良い。</p>		<p>店舗を改修してある。外壁も防火を考慮している。</p>		<p>昔のままの建物。年月を感じる。</p>	

34	蔵	35 -1	裏通り	35 -2	裏通り
					
<p>商店街の奥に蔵が並んでいる。</p>		<p>水路が流れている。各戸から橋が掛けてある。通りの西端部。ここから東へ向かって暗渠となる。</p>		<p>水路は暗渠となり道路に変わった。</p>	
36	蔵	37 -1	酒造	37 -2	酒造
					
<p>トタンで壁を補修してある土蔵。</p>		<p>レストランとギャラリーに使用している。煉瓦の煙突がシンボルになっている。</p>		<p>内部をギャラリーとして利用している。重厚な扉が印象的。</p>	
38	住宅	39	住宅	40	蔵
					
<p>大きなお屋敷。お米と肥料を扱っていた問屋さんであった。棟の漆喰が印象的である。</p>		<p>煙出しの越屋根がシンボルである。</p>		<p>外部が板金で補修してあり、存在感がある。</p>	

41	蔵	42 -1	工場跡地	42 -2	工場跡地
					
扉が印象的。		元カレー粉の製造工場。		現在は、アトリエや作品展示場として空間芸術家が利用している。	
43	町立図書館	44	病院	45 -1	住宅
					
蔵のデザイン。		ハーフティンバーの二階建。 昭和3年の竣工。		明治時代の木造建築。	
45 -2	板塀のある通り	47	蔵と店舗	48	店舗
					
板塀。保存状態が良い。		蔵の保存状態が良い。		造り酒屋の一軒。店先の蔵を改装中。	

49	駅前通り	50	リリックおがわ(町民会館)	51	店舗
					
<p>駅より南方面。児玉往還へ向かう。</p>		<p>町民会館。役場と隣接している。</p>		<p>街の食物屋さんのシンボル。 夕方は客で店先まで一杯。</p>	
52	店舗	53	-1 小川教会	53	-2 小川教会
					
<p>国指定登録有形文化財になっている。</p>		<p>エントランスが広く入りやすい教会。 中も開放的で、鉄骨で作られているが、ところどころに見える木材が温かい。</p>		<p>旧教会。道路を挟んで向かいにある。</p>	
54	裏通り	55	-1 小川町和紙体験学習センター	55	-2 小川町和紙体験学習センター
					
<p>この先に本町2の交差点。児玉往還へ続く。大谷石の塀と植栽の手入れが行き届いている。</p>		<p>元々は、埼玉県小川製紙研究所だった。10年前までは埼玉県の施設であった為、一般開放はしていなかったが、小川町の施設となった際、一般解放し活用されている。</p>		<p>和紙の手漉体験をメインで行っており、その他にも、オリジナルの注文和紙をオーダーする事も可能だ。</p>	

56 裏通り	57 板塀と門	58 住宅
		
<p>東側道路の右側部分が暗渠の名残。</p>	<p>古い門だけが残っていた。</p>	<p>映画「男はつらいよ」のロケで使用された民家。 木の味が出ていて、美しい。</p>
59 仲町屋台蔵	60 -1 長屋	60 -2 長屋
		
<p>小川町指定有形民俗文化財に指定されている。</p>	<p>手入れもされており、素晴らしい景観。</p>	<p>S字に沿った道に合わせる様に、長屋が建っている。</p>
60 -3 長屋	61 門	62 病院
		
<p>木が良い。漆喰の白も良い。</p>	<p>コンクリートで出来た大きな門。 隣には蔵も残っていた。</p>	<p>昭和初期に作られたと思われる、建物。ピンクと白のペンキで塗られており可愛い。</p>

63	旧萬家旅館	64	川沿いの住宅	
				
<p>昭和初期に建てられたと思われる旅館。2階の大きな窓が特徴的だ。</p>		<p>小川町の町並みの一つだろう。</p>		